

平成29年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	18	学校名	御所実業高等学校
----	----	-----	----------

1. 取組名 地域企業との四物湯入浴剤・ハンドクリームの共同研究・開発

2. 活動内容

- ①地域の製薬・薬品会社との連携・協働により4つの生薬（シャクヤク、トウキ、ジオウ、センキュウ）を使用した製剤（入浴剤・ハンドクリーム等）の研究・開発を実施。また、生徒たちは、ネーミングやパッケージデザインの考案・提案を行う。
- ②生徒たちは、地域企業が経営する薬草園や薬品製造現場を見学・体験する。
- ③製薬・薬品会社は、試作品の製造及びモニター調査を実施する。
- ④生徒たちは、協力企業に対し、指導・助言を受けた共同研究・開発の課題研究成果発表を行い、協働事業成果の情報発信を行う。



薬草園見学



研究・開発風景



課題研究発表会

3. 成果と課題

地元御所市の温泉成分をベースに、四物湯成分（シャクヤク、ジオウ、トウキ、センキュウ）を入れた入浴剤「仮名：シュワほっと」を開発・製造した。筋肉痛や疲労回復、保温効果に加え、ヨクイニンによる美肌効果も取り入れている。

関わった生徒たちが、地域の歴史や産業、共同研究・開発のおもしろさや難しさを学習し、取組への興味を深め、「さらに色々な人と交流していきたい。」という積極的な感想を持つようになった。

当該協働事業に関わる生徒数の増加と継続実施による内容の充実と活動の定着が課題。

4. 次年度に向けて（担当者の感想を含む）

後輩が、当該協働事業に興味を持ち、引き続き製品化に向けて地域製薬会社や薬局と連携して販売を実現していくものと期待している。また、入浴剤だけでなく、ハンドクリームや育毛トニックなど他の製剤についても研究を進めて欲しいと考えている。



浴剤試作品（直径約4cm）